

製品安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名 MC エッチ液クリーン 300

会社名 マコト化学工業株式会社

住所 東京都大田区北千束 2 丁目 9-2

担当者 技術部 石橋 秀元

電話番号 03-3782-5992

FAX 番号 03-5751-3052

緊急連絡先 同上

整理番号 MCH クリーン 300

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

「GHS 分類に該当しない」

3. 組成・成分情報

単一製品・混合物の区別：混合物の特定

| 化学名 | 含有量 (%) | 官報公示整理番号 | C A S No. | 通知対象物質 |
|----------|---------|----------|-----------|------------|
| 無機酸 | 0.1~1.0 | | | |
| 有機酸 | 0.1~1.0 | | | |
| 硝酸アンモニウム | 0.1~1.0 | (1)-395 | 6484-52-2 | 政令番号 308 号 |
| 有機酸塩 | 0.1~1.0 | | | |
| 水溶性樹脂 | 1.0~5.0 | | | |
| 界面活性剤 | 0.1~0.5 | | | |
| 防腐剤 | 1.0~2.0 | | | |
| 水 | 80~90 | | 7732-18-5 | |

4. 応急措置

眼に入った場合 : 刺激がなくなるまで、多量の水で洗眼すること。
眼科医の手当てをうける。

皮膚に付着した場合 : 多量の水で洗うこと。もしあれば、石鹼を使用する。甚だしく汚染された衣服及び靴を脱ぐこと。皮膚炎を生じた場合は、医師の手当てを受ける。

飲み込んだ場合 : 誤って飲み込んだ場合、速やかに医師の手当てを受けること。

5. 火災時の措置

消火方法：不燃性のため、本品は着火しないが、包装等が燃えた場合は、水又は消火器にて消火する。

消火剤：水又は泡、粉末消火剤。

6. 漏出時の措置

漏洩した場合の措置：

流出した製品が河川などに排出され、環境への影響を起さないように注意する。

少量の場合：乾燥砂、土、ウエスなどに吸収させて密閉できる空容器に回収する。

大量の場合：盛土で囲って流出を防止し、安全な場所に導いてから処理する。

7. 取り扱い及び保管上の注意

取り扱い：皮膚に触れない様に、眼に入らないように様に注意する。必要に応じて保護具を着用する。

保管：漏洩の防止、直射日光を避け冷暗所に保管する。

8. 暴露防止措置

成分に関する情報

硝酸アンモニウム

管理濃度：

設定されていない。

日本産業衛生学会「2005年版」

設定されていない

ACGIH (2005版)

設定されていない。

設備対策：

データなし

保護具：

保護眼鏡、保護手袋、保護衣を着用する。

9. 物理/化学的性質

外観等：緑色の液体

臭気：微臭

pH値：3.0～4.0

比重：1.00～1.10

揮発性：なし

沸点：100℃以上

製品の引火点：データなし

製品の発火点：データなし

10. 安定性及び反応性

安定性・反応性：通常取り扱い条件において安定

11. 有害性情報（人についての症例、疫学的情報を含む）

成分に関する情報

硝酸アンモニウム

| | |
|---------------------|--|
| 急性毒性： | 経口ラット LD ₅₀ 2798m g /Kg 吸引（粉じん）ラット LC50 : >88.8m g /L（4時間） |
| 皮膚腐食性・刺激性： | 区分2（皮膚刺激性） |
| 目に対する重篤な損傷・眼刺激性： | 区分2A-2B（強い眼刺激） |
| 特定標的臓器・全身毒性（単回ばく露）： | 区分2（血液障害のおそれ） 区分3（呼吸器への刺激のおそれ） |

※危険／有害性の大きさ：区分は、数字の小さいほど危険性／有害性が高い。

※記載がないものは、分類対象外または分類できない。

製品に関する情報

| | |
|------------------|-------------|
| 皮膚腐食性： | なし |
| 刺激性（皮膚、眼）： | あり（眼に入った場合） |
| 急性毒性： | データなし |
| 亜急性毒性： | データなし |
| 慢性毒性： | データなし |
| がん原生： | データなし |
| 変異原生（微生物、染色体異常）： | データなし |
| 催奇形性： | データなし |

1 2. 環境影響情報

| | |
|------|-------|
| 分解性： | データなし |
| 蓄積性： | データなし |
| 魚毒性： | データなし |

1 3. 廃棄上の注意

本品を未使用のまま廃棄する場合は、専門の廃液処理業者に委託して処理する。

1 4. 輸送上の注意

| | |
|-------|------|
| 貯蔵温度 | ： 常温 |
| 貯蔵圧力 | ： 常圧 |
| 積込み温度 | ： 常温 |

取り扱い及び保管上の注意の項の記載事項を参照の事。

1 5. 適用法令

| | |
|-------------|------------|
| 消防法 | ： 非該当 |
| 労働安全衛生法 | |
| 有機溶剤予防規則 | ： 非該当 |
| 名称を通知すべき有害物 | ： 硝酸アンモニウム |
| 表示を通知すべき有害物 | ： 硝酸アンモニウム |

P R T R法 : 非該当
毒物及び劇物取締法 : 非該当

16. その他の情報

参考資料

- 1) ACGIH(2006 年)
- 2) 日本産業衛生学会(2006-2007 年)
- 3) ICSC CARD
- 4) 神奈川県環境研究所データベース
- 5) 独立行政法人 製品評価技術基盤機構 GHS分類結果データベース
- 6) 原材料の MSDS
- 7) 製品安全データシート作成指針 (日本化学工業協会) 2006 年 5 月発行

※記載内容は、現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、含有量。物理化学的物質、危険・有害性に関しては保証するべきものではありません。
取扱に関しては十分に注意して下さい。